

授業概要

科目名	人間関係論Ⅰ						授業の種類	演習	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	1	単位	配当学年時期	1年	前期	
【授業の目的・ねらい】 社会活動に必要とされるコミュニケーションのスキルを高め、円滑な人間関係の構築の仕方について学び、実習や就職に備える。											
【実務者経験】											
【授業全体の内容の概要】 一般の方との幅広いコミュニケーションを学び実習等で応用できる ロールプレイを通してコミュニケーション技術を見につける 自己分析を行い「他者と関わる自分」について知る機会とする											
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 幅広いコミュニケーション手段を身につける。 苦手意識を克服し、自身のコミュニケーション手段での課題をしっかりと認識し、後期に活かす。											
回数	講義内容									準備物(教材)	
1	コミュニケーションとは ・コミュニケーション意欲を高める演習										
2	自己紹介の方法について学び、実践する										
3	コミュニケーションの要素 ・「聞き方」を身につける演習										
4	質問技法と共感技法を学ぶ										
5	効果的な伝達法を学ぶ（単方向・双方向コミュニケーション）										
6	グループでの会話について・受容について・協力関係を形成										
7	リーダー・フォロワーの関係										
8	仕事の上で必要とされる表現技術										
9	電話対応・手紙・メール・SNSについて										
10	人間関係を円滑にする表現技術										
11	敬語が伝えるもの 喜ばれる言葉と嫌われる言葉										
12	自己分析と性格フィードバック										
13	アンガーマネジメントについて・適切な主張について学ぶ										
14	肯定的考えを強化する （今までに出会った人々）										
15	肯定的考えを強化する （今までに出会った人々）										
【使用教科書・教材・参考書】 Hand-book of Life Style (JESC) コミュニケーションキルアップ検定（JESC）											
【準備学習・時間外学習】 後期から実施する地域作業療法学実習Ⅰに向けて、サービスつき高齢者住宅の利用者との交流を図るため、コミュニケーションスキルを十分身につけておくこと。また、自分自身のコミュニケーション能力を理解し、プラス面を十分発揮できるように準備しておくこと。											
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 課題の評価のみを実施とし、 60点以上の場合に科目を認定する。											